



中濃消防組合

vol. **85**
令和2年11月1日発行

消防だより

CHUNO FIRE DEPT. NEWS

特集

「女子力」

女性消防士の活躍
第2弾

contents

- P2 特集 女性消防士の活躍
- P4 令和2年度火災予防に関する図画(ポスター)・習字の優秀作品紹介
- P5 人事行政の運営、給与などの状況の公表
- P6 中濃北から南から
- P8 ごみ収集車からの火災
おたより紹介
拍子木



Sayu Suda

生まれ育ったまちを守りたいという思いから消防士の道へ

「高校を卒業したら、地元のために働ける仕事に就きたい!」と思っていたところ、女性消防士の存在を新聞で知り、興味を持ちました。

進路指導の先生が「岩佐ならできる!」と背中を押してくれたこともあって、頑張ってみようと思いました。

住民の方からの温かい「言葉」を励みに頑張っています!

たくさんの方から「ありがとう」や「女性の消防士さんもいるんですね、頑張ってください」などと声をかけていただけます。

そういった言葉が、「もっと女性消防士の存在を知っていただき、住民の方へ安心を与えたい」という気持ちにさせてくれますし励みにもなっています。

今は消防業務とは違う経理の仕事をしています。市役所職員の方と一緒に仕事をさせていただく機会もあり、いろいろな業種の方からたくさんのことを学べるので、とても充実しています。



▲消防車運転・操作



▲電話・来客対応



▲経理関係書類作成



救助現場で活躍する消防士を観て憧れを抱くように

高校生の時、交通事故現場で人を救助する救助隊員の姿をニュース番組で観て、とても感動しました。それ以来、この職業に憧れを持つようになり「私も消防士になる!」と決心し、採用試験を受けました。

「ありがとう」の言葉がなにより原動力!

私が消防士になったきっかけと同じように、テレビ番組などに映る消防士の姿は、とてもかっこよく観えると思います。しかし、実際は助けることができない命や、体力的にきつい現場などがたくさんあります。そんな中、救助活動などで人を助けることができた時、傷病者や家族の安心した顔を見ることができたり、「ありがとう」と感謝の言葉を頂くことがあります。そういった時、諦めず活動をして良かったと思いますし、もっと訓練をしてたくさんの命を救いたいという気持ちになります。



▲消防車運転・操作



▲予防業務(立入検査)



▲火災原因調査書類作成

女性消防士の活躍
消防副士長
岩佐津貴子



Tsukiko Iwasa



令和2年度 火災予防に関する図画(ポスター)・習字の 優秀作品紹介

毎年、中濃地区幼年少女女性防火委員会主催で、関市・美濃市の幼・保育園児、小・中学生から、火災予防に関する図画(ポスター)・習字を募集しています。今年も図画の部に493点、習字の部に391点という、たくさんの応募がありました。厳正な審査の結果、次の作品が入選されました。なお、金賞受賞作品は、中濃消防組合の火災予防運動用ポスターとして採用させていただきます。

たくさんのご応募ありがとうございました。



美濃保育園年中
山岡 紗蘭さん



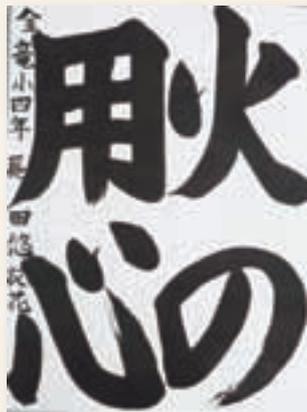
★力強くめり重ねた消防自動車、ホースの動きや描き方、線も美しく立体的にさえみえる。炎も怖いほど燃え上がり画面の雰囲気をおそろわしている。いろいろなものが描かれドラマを見るような迫力が感じられる作品です。



関市立桜ヶ丘中学校3年
山下 蒼椎さん

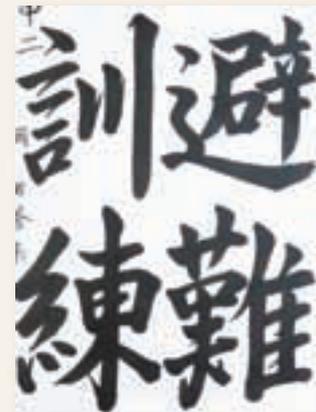


★燃え広がる炎を消そうと必死に消火活動をしている消防隊員の様子がぐいぐいと伝わってきます。赤を主張色とし、混色によって炎の表現が見事に描かれています。2人の隊員と炎の構図が、画面の中にうまく表現されており、迫力のある作品です。



関市立金竜
小学校4年
長田 悠衣花さん

★筆の入り方が強いので、全体的に力強さを感じる作品になっています。この筆の太さでこの字の大きさを出すためには何枚も書き込まれたと感じられます。



関市立下有知
中学校2年
岡田 蒼来さん

★切れのある線で文字の中心を筆がテンポよく流れていく気持ちよい作品です。鋭さの中に柔らかさ味と温かさが感じられる作品です。文字を刻む筆の技術とバランスが絶妙です。

その他の入選者(敬称略)

【図画の部】

銀賞

アチソン 大樹(美濃保年中)
後藤 柚和(緑ヶ丘中2年)
師入 朋美(緑ヶ丘中2年)

銅賞

長屋 瑛士(美濃保年中)
吉安 声香(美濃保年長)
宮西 柊羽(下牧こども年長)

努力賞

高井 葵平(安桜小1年)
古田 颯斗(美濃保年少)
高橋 定寛(美濃保年中)
後藤 暖音(瀬尻保年中)
川島 楓奈(あかつき幼年長)
羽田野 恭大(松浜保年長)
佐藤 海優(美濃ふたば幼年長)
兼松 千夏(かえで保年長)
辻 彩生(牧谷保年長)
竹内 宗一郎(下牧こども年長)
安田 陽色(富岡小1年)

【習字の部】

銀賞

羽田野 碧人(富岡小2年)
塚原 千晴(金竜小6年)

銅賞

古田 亜依莉(下有知中2年)
白木 瑛祐(安桜小2年)

努力賞

辻 羽奈(大矢田小3年)
松村 佳奈(富野小6年)
稲田 匠吾(小金田中3年)
尾崎 桃音(大矢田小1年)
山田 こと(藍見小1年)
高井 春翔(藍見小2年)
近江 穂乃花(倉知小3年)
長瀬 太佑(旭ヶ丘小3年)
松尾 桃花(金竜小4年)
大法 滯奈(金竜小5年)
大野 優菜(博愛小5年)
西部 亜美(美濃中2年)
石田 百加(緑ヶ丘中3年)

人事行政の運営、給与などの状況の公表

中濃消防組合の人事行政運営における公平性、透明性を高めるため、職員数、給与、勤務時間、勤務条件などの状況を公表します。詳細については、組合ホームページをご覧ください。

I 職員の任免および職員数について

① 職員数の状況と主な増減理由(各年4月1日現在)

区分	職員数(人)		対前年増減数	主な増減理由
	令和元年	令和2年		
消防職員(女性職員)	168人(5人)	170人(5人)	2	退職補充

② 採用試験の受験者と採用者(令和2年4月1日採用)

試験区分	申込者数	受験者数	最終合格者数	採用数
消防吏員	25人	23人	6人	6人

II 職員の給与の状況について

① 人件費の状況(令和元年度普通会計決算・単位千円)

歳出額(A)	人件費(B)	人件費率(B/A)	前年度人件費率
1,867,540	1,423,134	76.2%	77.0%

② 職員の平均給料月額、平均給与月額及び平均年齢の状況(令和2年4月1日現在)

平均給料月額	平均給与月額	平均年齢
271,609円	341,804円	36.1歳

② 職員の初任給の状況(平成31年4月1日現在)

区分	中濃消防組合	国
大学卒	182,200円	182,200円
高校卒	150,600円	150,600円

III 勤務時間、その他の勤務条件の状況について

① 勤務時間

毎日勤務職員

開始時間	終了時間	1日の勤務時間	1週間の勤務時間
8:30	17:15	7時間45分	38時間45分

隔日勤務職員

開始時間	終了時間	夜間勤務時間	1当直の勤務時間	1週間の勤務時間
8:30	翌日の8:30	22:00~7:00を交代で勤務	15時間30分	38時間45分

② 育児休業等取得者数(令和元年中に新たに育児休業(部分休業)を取得した職員数)

区分	育児休業取得者数	部分休業取得者数
職員数	1人	0人

IV 職員の分限および懲戒処分の状況(令和元年度)

免職	停職	減給	戒告
0人	0人	0人	0人

V 職員のサービスの状況について(令和元年度)

区分	許可件数	主な許可内容
職務専念義務の免除	0件	—
営利企業などの従事	0件	—

VI 職員の研修および勤務成績の評定の状況について

① 研修の実施状況(令和元年度)

研修項目	受講者数	研修内容
組合独自研修	483人	職員研修会、警防技術発表会など
岐阜県消防学校	81人	初任教育、専科教育、幹部教育など
岐阜県市町村職員研修センター	82人	課長級・係長級などの階層別研修、人事評価研修・行政実務研修などの専門・実務研修
その他の派遣研修	445人	消防大学校、救急救命研修所、救急救命士病院研修、JPTECなど

② 勤務成績の評定の状況

評価の基準日	10月1日	3月1日
評価の対象職員	全職員	
評価項目等	能力評価	職位ごとに特に必要とされる項目により評価
	業績評価	業務を進める上で当該職員に与えた職務の役割度(難易度)と業績度を基に評価

VII 職員の福祉および利益の保護の状況について

① 健康診断実施の状況(令和元年度)

区分	受診者数
人間ドック	28人
年代別総合健康診断	136人
特定業務従事者健康診断	138人

② 公務災害の発生状況(令和元年度)

区分	認定件数
公務災害	1件
通勤災害	0件

③ 共済制度

岐阜県市町村職員共済組合に加入し、職員の生活の安定と福祉の向上を図っています。また、中濃消防組合職員互助会を通じて、福利厚生者の増進を図っています。

④ 措置要求および不服申し立ての状況(令和元年度)

措置要求および不服申し立てはありませんでした。

あれこれ消防

～各署所のできごとを紹介します～

あらかると

→ 関消防署 見えない敵

今もなお、感染拡大しつづけている「見えない敵」、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)。

私たち救急隊も「見えない敵」と闘うため、上下の感染防止衣に加え、ゴーグル・N95マスク・手袋を着用し、肌の露出がほとんどないように全身を防護して出動します。そのため、例年以上に熱中症との闘いも厳しいものでした・・・。

全身装備のため物々しい雰囲気但我们ですが、「ゴーグルの中から見せる優しい眼差し」、「マスク越しからの温かい言葉かけ」など、傷病者の方へ寄り添う心は変わりませんのでご安心ください!

そして、これからも皆さんと一緒に「見えない敵」と闘っていきます!

※N95マスク・・・(微粒子を95%以上取り集めることができるマスクです。)



「DIG訓練」 → 西分署

西分署の火災訓練を紹介したいと思います。

今回紹介するのは、DIG(ディグ)(災害図上訓練)です。

*Disaster(災害) Imagination(想像力) Game(ゲーム)

関市の地図を使用して、火災の出火場所を仮に決定し、発生場所までの道順や、使用する消火栓などの消防水利や、消火活動の手順を確認する訓練を行っています。

はしごを使用した救助訓練や、ホースを伸ばして放水する訓練の他に、地図を使用した訓練をすることにより、関市内の消防水利の位置や、消防車が通れない狭い道などを把握し、どこで火災が発生しても迅速に対応できるように訓練を行っています。

→ 武儀出張所 暑さに負けない体づくり

最近、肌寒くなり、今年の記録的な暑さをすっかり忘れていませんか?

今年の夏は新型コロナウイルスのため、マスクを着用した生活が余儀なくされたことで、例年以上に「熱中症」という言葉がニュースなどでよく聞かれました。

しかし、このような状況下でも「消防士たるものパテてはいかん!」ということで、私達は夏前の6月頃に「暑熱順化トレーニング」を行いました。トレーニングの内容は昼の暑い時間帯に消火訓練を行ったり、防火衣を着てのランニングなどです。

この暑熱順化とは、簡単に言うと「暑さに慣れさせ、汗をかきやすい体にする」ということです。汗をかけば、体温があがるをおさえることができ、熱中症になりにくくなるのです。

毎年の暑い夏に備えるために暑熱順化トレーニングを行い暑さに強い体を作り、熱中症のリスクを減らす予防策が必要なのです。

来年、暑い夏が始まる前に、みなさんも一度暑熱順化トレーニングを試してみたいはいかがでしょうか。

美濃消防署 花火打ち上げ前の大事な火災予防



夏に欠かせないものと言えば花火ですが、花火大会中の事故は日本各地で毎年発生しています。ある事案では、花火を打ち上げた際の火の粉が枯草に引火し、広い範囲に燃え広がってしまったこともありました。

花火は火薬を使っていますのでとても危険です。

今年の夏も打ち上げ前に美濃消防署員による検査を実施しました。

検査は申請書の内容に沿って、花火の種類や数量に違いが無いのか、打上台はしっかりと固定されているか、打ち上げ場所から建物や花火を見る場所まで安全な距離が確保されているか等を厳重に検査します。万が一の事が起こってはいけないという気持ちで私達も熱が入ります。

花火は安全に楽しく見ていただきたいので、花火大会前の消防検査は大事な火災予防の一つなのです。

「モネの池」の防火対策 ▶ 板取川出張所

SNS映えスポットとして知られる通称「モネの池」は、板取白谷地区にある根道神社の境内にあり、自治会が管理を行っています。五年程前にSNS映えすると話題になったこの池は、今もなお年間五十万人以上の観光客が訪れる観光スポットなのです。

現在のコロナ禍でも観光客で賑わっている中ですが、白谷地区自治会長によると、過去には池周辺へのたばこのポイ捨てにより草木から煙が上がり、あわや火災に!なんてこともあったそうです。

そのため、現在では池の周辺に喫煙を禁止する看板の作成や、喫煙スペースの設置、自治会による見回りを行うなど、防火対策を徹底しているそうです。

人が集まるこの「モネの池」で火災が発生し、観光客が一斉に動き出すと、多くの怪我人がでる可能性があります。観光される方々は、それを充分理解して頂き楽しく観光をしていただければ幸いです。



▲喫煙を禁止する看板



令和2年度 全国統一防火標語

その火事を 防ぐあなたに 金メダル



秋の火災予防運動 11月9日(月)～11月15日(日)

ごみ収集車の火災が多発しています!

今年に入り、ごみ収集車の火災が相次いで発生しています。

スプレー缶、カセットボンベ、ライターなどが主な火災の原因ですが、最近では携帯電話等に使用されている充電式電池(モバイルバッテリー)による火災も増加しています。



▲燃えたごみの中から出てきたモバイルバッテリー



▲ごみ収集車の火災は、収集したごみをすべて外に出して消火します。

なぜ、ごみ収集車が燃えるのか?

ごみ収集車は、ごみ類を積み込む際に強い力で圧縮させます。その時に不適切に出された危険なごみ(スプレー缶やライターなど)がつぶれ、中に残っていた可燃性のガスに金属が擦れるなどで出た火花が引火してしまい、小さな爆発とともに周りに燃え広がっていくということが火災に至る主な原因です。

また、モバイルバッテリーなどの電池類は、つぶれた際に短絡して激しく火花が出て同じように周りに燃え広がっていきます。

過去5年間の
ごみ収集車
火災件数

平成28年	1件
平成29年	1件
平成30年	なし
令和元年	1件
令和2年(～9月まで)	3件

何気なく出されたごみが火災を引き起こす原因となりますので、ごみはお住いの市のルールに従い、正しい分け方・出し方でお出してください。

おたより紹介

前回の特集のご感想もたくさんいただきました!ありがとうございます☆

★女性消防士さんがかっこよく、素敵だと思いました。とても大変な仕事だと思えますが、お仕事がんばってください。

(美濃市もみじが丘 11才)

★消防士さんのご活躍を楽しみにしていますし、頼りにし心強く思っています。

(関市上之保 78才)

★常に危険がともなう仕事ですが、消防士さんや、救命士さんのお陰で安心して暮らすことができます。いつもありがとうございます。

(関市津保川台 63才)

★女の消防士さんがかっこいいと思いました。

(関市出来町 9才)

拍子木

みなさんこんにちは。
今回の特集はいかがでしたか?
「女性消防士の活躍」第2弾ということで、新たに二人の女性消防士を紹介しました。二人の職員は、ともに「住民の方からの温かい声」に支えられ、「住民の皆さんに安心感をあたえたい」という強い思いがあります。今後も、彼女たちは、男性職員に負けず、厳しい訓練や過酷な現場をのり越えて、「女子力」を発揮していきます!!
(編集 総務課 広報担当)

